

【様式1】 CAN-DO LIST 2024

学校名:	鹿児島県立志布志	高等学校	大学科:	普通
科目名:	論理・表現Ⅱ		学年	2年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 ☐	日常的な話題について、一定の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。	1	インタビュート	1学期	ア
	SI2 ☐	日常的な話題について、一定の支援を活用すれば、様々な表現を用いて、意見などを詳しく伝え合ったり、交渉したりすることができる。	3 4 5	授業中の 帯活動、 インタビュー テスト	1学期 2学期	ア
	SI3 ☐	社会的な話題について、対話の展開などにおいて一定の支援があれば、簡単なディベート等の活動を通して意見や主張などを伝え合うことができる。	7 8 9 10	ディス カッショ ン	2学期 3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 ☐	日常的な話題について、語句や文、事前の準備などにおいて一定の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを話すことができる。	1	授業中の 帯活動、 インタビュー テスト	1学期	ア
	SP2 ☐	日常的な話題について、一定の支援を活用すれば、様々な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成などに工夫して話して伝えることができる。	2 3 4	授業中の 帯活動、 インタビュー テスト	1学期 2学期	ア
	SP3 ☐	社会的な話題について、プレゼンテーションなどの活動を通して、学んだことを基に多様な語句や文を用いて、意見などをある程度論理的に伝えることができる。	6 8 9 10	プレゼン テーション orスピー チ	2学期 3学期	イ
Writing	W1 ☐	日常的な話題について、事前の準備などにおいて多くの支援を活用すれば、基本的な表現を用い、考えなどを論理の構成を工夫して文章を書くことができる。	1 2	授業中の 段階的な 小テスト、 考查	1学期	ア
	W2 ☐	日常的な話題について、事前の準備などにおいて必要最小限の支援を活用すれば、基本的な表現を用いて、考えなどを論理の構成を工夫して文章を書くことができる。	3 4 5	レポート、 考查	1学期 2学期	ア
	W3 ☐	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見などを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。	6 7 8 9 10	考查、 エッセー ライティ ング	2学期 3学期	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2024

R6	教科書	鹿児島県立志布志 高等学校	学年:	2年
	科目名:	論理・表現Ⅱ	大学科:	普通

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	学習内容と学習のねらい
1	4	1	W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SI	ア	帯活動	SI2□	日常的な話題について、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。
	5	2	W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SP	ア	PT	SP2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
	6	3・4	W	ア	小テスト・調査	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SI	ア	帯活動	SI2□	日常的な話題について、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。
			SP	ア	PT	SP2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
	7	5	W	ア	エッセーライティング	W2□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
2			SI	ア	帯活動	SI2□	日常的な話題について、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。
	9	6	W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SP	イ	PT	SP3□	社会的な話題について、プレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
	10	7	W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SI	イ	帯活動	SI3□	社会的な話題について、ディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。
	11・12	8・9	W	イ	小テスト・調査	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SI	イ	帯活動	SI3□	社会的な話題について、ディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。
			SP	イ	PT	SP3□	社会的な話題について、プレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。
3			W	イ	エッセーライティング	W3□	日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、必要最小限の支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成を工夫して文章を書いて伝えることができる。
	1・2・3	10	W	イ	調査・エッセーライティング	W3□	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。
			SI	イ	帯活動	SI3□	社会的な話題について、ディスカッションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。
			SP	イ	PT	SP3□	社会的な話題について、プレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。

